

「いい医者」って なんだろう？

—水俣病に向き合って考えたこと—

8/29 (日)

13:00



15:30

ZOOM開催
参加費無料

「いい医者とは？今できることは何だろう？」
この夏、一緒に考えてみませんか？

京都で診療を続けるかたわら、ライフワークとして水俣病に関わってきた門祐輔医師が
水俣病に向き合う中で感じたことや医師を目指す人へのメッセージを伝えます。
そこには皆さんが考える「なりたい医師」に近づくヒントがあるかもしれません。

対象

医学生、受験生、高校生

講師

門 祐輔(もん ゆうすけ) 先生 京都協立病院医師



1980年京都大学医学部卒。
京都協立病院にて神経内科、リハビリテーション科等を担当。
学生時代に水俣病に出会って以来、患者の立場に立った
支援を続けている。

内容

講演、参加者同士の感想交流

申込み

8/27(金)までにお申込みください。
QRコードからもお申込みいただけます。



お問合せ・お申込み ▶▶ 京都民医連医学生担当
〒615-0004 京都市右京区西院下花田町21-3春日ビル4階
Tel: 075-323-7961 Mail: igakusei@kyoto-min-iren.org